

平成 27 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 オ プ ト ロ ム
代表者名 代表取締役社長 三浦 一博
(コード番号：7824 名証セントレックス)
問合せ先 管 理 部 長 佐藤 政治
(電話番号 0 2 2 - 3 9 2 - 3 7 1 1)

第 29 回定時株主総会の継続会の開催に関するお知らせ

当社は平成 27 年 6 月 29 日開催予定の第 29 回定時株主総会の継続会（以下「本定時株主総会」といいます。）に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本定時株主総会の継続会の開催について

当社は、平成 27 年 5 月 20 日付「平成 27 年 3 月期決算短信の開示遅延に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、平成 26 年 2 月 27 日に開示済みの有価証券届出書及び適時開示資料、平成 27 年 3 月 9 日に開示済みの有価証券届出書、訂正有価証券届出書及び適時開示資料、並びに平成 26 年 3 月期及び平成 27 年 3 月期に係る有価証券報告書等、並びにこの間に当社が開示した適時開示資料等について、①平成 27 年 3 月 9 日に開示した有価証券届出書の訂正届出書に記載された内容に関する事項、②平成 26 年 3 月期以降に行われた外部へのファイナンシャル・アドバイザー報酬の支払、借入金及び新株予約権に関する事項、③当社子会社であるオプトガイアを通じた業務提携先への資金拠出、④上記①～③に類似、関連する取引の有無及びその事象、に関連して訂正が必要となる事象（会計処理を含む）の有無を含む事実関係の調査等のため、当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される第三者委員会を設置することを決定いたしました。第三者委員会の調査結果によっては、過年度の有価証券報告書等及び決算短信等を訂正する可能性があり、訂正の要否及びその内容の確定に関する調査結果（中間）の受領は平成 27 年 6 月下旬を予定していることから、当連結会計年度の決算作業に時間を要することとなり、会計監査人による監査も未了の状態であります。

このため、当社は平成 27 年 6 月 29 日開催の本定時株主総会召集ご通知に添付すべき、事業報告、連結計算書類、連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書（謄本）、計算書類、計算書類に係る会計監査人の監査報告書（謄本）及び監査役会の監査報告書（謄本）の提供が出来ない状況となりました。

そこで、本定時株主総会の目的事項のうち、以下の報告事項につきましては、別途継続会を開催し、当該継続会において、ご報告することを、株主の皆様にお諮りする予定であります。

報告事項 1. 第 29 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

2. 第 29 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）計算書類の内容報告の件

当社といたしましては、引き続き、第三者委員会の調査に全面的に協力し、その調査結果を踏まえ、当連結会計年度の決算作業を迅速かつ的確に取りまとめ、会計監査人及び監査役会から監査報告を受領して取締役決議を行い次第、速やかに決算発表を行う所存であります。

また、上記継続会の開催日時につきましては、本定時株主総会において、継続会の開催のご承認を頂いた上で、速やかに開催ご通知をご案内させて頂く予定であります。事業報告、連結計算書類、連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書（謄本）、計算書類、計算書類に係る会計監査人の監査報告書（謄本）及び監査役会の監査報告書（謄本）の、株主の皆様に対するご提供も、このご案内とあわせて速やかに行う予定です。

なお、継続会は、本定時株主総会と別の会議ではなく、その一部となりますので、継続会にご出席いただける株主様は、本定時株主総会において議決権を行使することが出来る株主様と同一となります。そこで上記ご案内も、本定時株主総会において議決権を行使することが出来る株主様を対象に行います。

2. 平成 27 年 6 月 29 日開催予定の株主総会目的事項

(報告事項)

1. 第 29 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

2. 第 29 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）計算書類の内容報告の件

上記報告事項に関しましては、議長が、本定時株主総会を続行し、継続会において審議続行することの動議を提案する予定です。

(決議事項)

議 案 監査役 1 名選任の件

3. 継続会の日程（予定）

継続会の日程につきましては、平成 27 年 6 月 29 日開催予定の定時株主総会において、ご承認頂き、正式決定する予定です。

4. 継続会の株主総会目的事項（予定）

（報告事項）

1. 第 29 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第 29 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）計算書類の内容報告の件

5. 今後の見通し

当社は、上記にある事象の発生を厳粛に受け止め、第三者委員会からの調査結果により判明した事実に基づき過去に遡って適切な会計処理を行い、投資家ならびに市場関係者の方々への迅速かつ的確な情報公開と説明責任を果たしていくことが、当社の責務であると認識しております。

第三者委員会の調査に対して、進捗がスムーズにできるように関係役員、関係者等に最優先事項として取り組むよう指示をしております。また、第三者委員会の調査報告書につきましては、受領次第速やかにお知らせします。

第三者委員会の調査結果によっては、過年度の有価証券報告書等及び決算短信等を訂正する可能性があり、訂正の要否及びその内容の確定に関する調査結果（中間）の受領は平成 27 年 6 月下旬を予定していることから、平成 27 年 3 月期有価証券報告書について、提出期限を遅延する可能性があるため、提出期限延長に関する承認申請書の提出を準備しております。

その他、本件が当社に及ぼす影響は、現在のところ明らかになっておりませんが、判明次第、速やかに開示いたします。

なお、本件により、株主様及びお取引先様はじめ関係者の皆様に、多大なご迷惑とご心配をお掛けしていることを心よりお詫び申し上げます。

以 上